

## UR都市機構フォトコンテスト 2021 受賞作品展

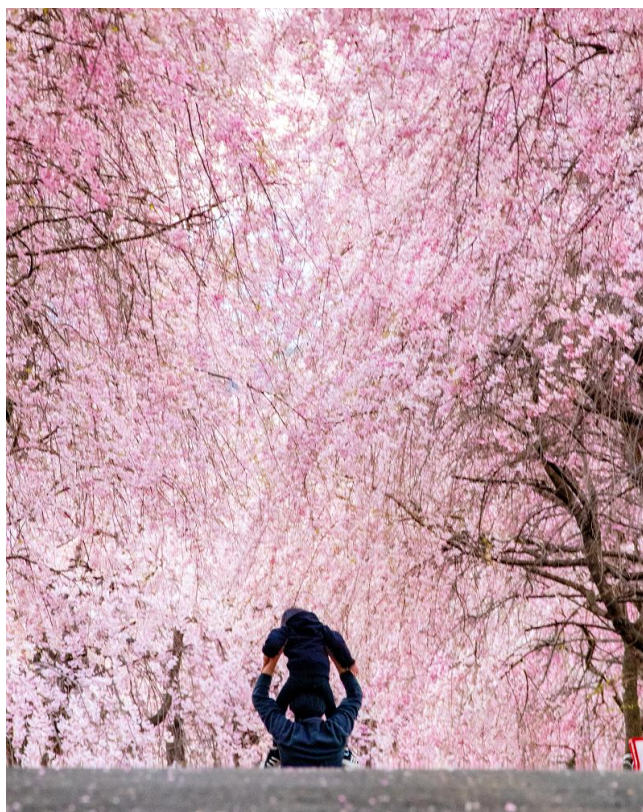
### ～「くらしがある。笑顔がある。」をテーマにした写真作品の展示～

独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）では、令和3年4月より「くらしがある。笑顔がある。」をテーマに、復興部門は東日本大震災からの復興支援の一環として東北の「今」を伝える写真を、団地部門は日本全国のUR賃貸住宅に住まう人々の「今」を伝える写真を募集して「UR都市機構フォトコンテスト2021」を開催し、皆様から多数のご応募を頂きました。

この度、復興部門の受賞作品展を開催いたしますのでお知らせいたします。（詳細は別紙）

なお、このイベントは、東日本大震災からの復興の歩みを広く発信し、一日も早い復興を支援することを目的として、平成26年（2014年）から継続して開催しております。

#### 【大賞受賞作品】



『家族の幸せの風景』（福島県福島市）

お問い合わせは下記へお願いします。

・岩手宮城震災復興支援本部 総務企画部 総務企画課（広報担当）  
（電話）022-355-4625

1. 受賞作品数（復興部門）

- 大賞 1 作品
- 優秀賞 3 作品
- 入賞（キッズ・ジュニア賞を含む） 8 作品


2. 作品展の開催概要

日程	令和3年2月21日（月）～2月25日（金）
場所	AER 2階アトリウム（宮城県仙台市）

<過去の作品展の様子>



## 「UR都市機構フォトコンテスト2021」概要

名称	UR都市機構フォトコンテスト2021		
主催	独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）		
後援	国土交通省、復興庁		
作品イメージ	<p>下記イメージを想定した作品を募集します。</p> <p>（復興）・東北の復興を感じる場面</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東北での生活がうかがえる場面</li> </ul> <p>（団地）・四季折々のUR賃貸住宅団地の風景</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・UR賃貸住宅団地に生活する人々の息づかいが感じられる場面</li> <li>・UR賃貸住宅団地と周辺環境が形づくる風景</li> </ul>		
応募作品数	1,115点（復興505点 団地610点）（プロの応募は不可）		
審査員（敬称略）	池邊 このみ（ランドスケーププランナー）／大西 みつぐ（写真家） ／西田 司（建築家）／ranran（Instagramクリエイター） ※敬称略		
選定方法	審査員及びUR都市機構職員等による審査により決定		
受賞作品	<p>《大賞》 2点（各部門1点）</p>		
	 <p>『家族の幸せの風景』（福島県福島市）</p>	 <p>『ピクニック』（鈴の宮団地）</p>	
	<p>《優秀賞》 6点（各部門3点）</p>		
	 <p>『復興の狼煙』 （宮城県気仙沼市）</p>	 <p>『海と生きる』 （岩手県釜石市）</p>	 <p>『銀鮭の生け簀』 （宮城県石巻市）</p>
	 <p>『みどりの日』 （千里青山台団地）</p>	 <p>『働き方改革』 （リブレ川口二番街）</p>	 <p>『安心通学路』 （コンフォールさがみ南）</p>
<p>その他、入賞（キッズ・ジュニア賞を含む16点）を選定</p>			
スケジュール	令和3年4月12日～令和3年5月31日	作品募集期間	
	令和3年8月24日	受賞作品発表	
ホームページ	<a href="https://www.ur-net.go.jp/aboutus/action/photocontest/2021">https://www.ur-net.go.jp/aboutus/action/photocontest/2021</a>		